

市長との約束 2025



私は、「宝の都（くに）・大崎」の実現のため、関係部局との連携のもと、特に下記の事項について、目標達成に向けて取り組むことを伊藤康志市長と約束します。

行政改革推進監

渋谷 勝

約束内容	行財政改革の包括的な推進
達成目標	令和7年度から令和9年度の3年度間を集中的な取組期間とし、財政調整基金繰入金に依存しない財政構造に変えていく取組を具体化します。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★★★
達成状況	① 「行財政運営の改革に向けた基本方針」（R7～9）を6月庁議で確認され、市長決裁後に公表し取組を開始しました。 ② 関係4課打合せを適時開催し、それぞれの取組を関連付けて財政効果を誘導しました。7年度取組の振り返りと8年度取組方針を資料化し、庁内で共有します（8年4月庁議に報告予定）。 ③ DXアドバイザーによる研修会、市民向け説明資料の解説動画配信、予算編成方針への反映、職員アンケートを実施しました。 行政診断等業務の成果を活用し、8年度以降の行動計画として取りまとめ、取組を強化したいと考えます。

約束内容	公共施設等総合管理計画の実質的な推進
達成目標	総合管理計画の見直し及び次期個別施設計画の策定（令和8年度）に向けて、施設所管課及び関係課の取組を活性化させます。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★★★★
達成状況	① 公共施設実態把握調査で基礎的データを収集し、行政診断等業務で分析・評価を行いました。（次期個別施設計画の策定に活用） ② 配置等の最適化の方向性と優先度を計る仕組みについて、行政診断等業務により考え方を整理します。 総合管理計画の改訂に向けた進め方を庁内に共有した（12月庁議に報告） ③ 旧宮沢小学校の売却益1.5億円のうち2千万円をまちづくり基金に積立て、8年度以降の除却・売却経費の財源として確保させました。

約束内容	大崎地域における事務共同化の推進
達成目標	行財政改革に資する事務共同化について、大崎地域1市4町及び大崎地域広域行政事務組合の枠組みで、取組の方向性を定めます。
達成度	B 概ね目標どおり達成 ★★☆☆☆
達成状況	<p>① 大崎地域1市4町事務共同化に向けた検討会議において、事業担当者への聞き取り調査などを行い、検討・協議を深めました。 結果として、一部事務組合による事務共同化によって効果が得られる事務事業の特定に至らず、その旨を1市4町の首長に報告しました。</p> <p>② 定住自立圏による取組として期待された8事業については、第4次大崎定住自立圏共生ビジョンの策定過程において、実施の可否を検討することになりました。（3月庁議にて確認済）</p>